

日本語ボランティア研修 2017～開かれた地域社会をめざして～

第7回 お話を聞く会

発達障がいがある外国につながる子どもと その家族に対する支援 ～子どもの得意を活かした学び方～

講師：清長豊（NPO 法人アジャスト代表理事 / 療育指導員・療育コンサルタント）

特別支援教育と多文化共生の共通する理念は「お互いの価値観を理解し、お互いを尊重し共存すること」です。発達障がいやその可能性がある子どもの対応でも、子どもを変えようとするだけでは不十分で、子どもの価値観を理解して尊重する姿勢が大人に求められます。特に外国につながる子どもで発達障がいがある場合は発達や言葉の問題や文化の違いなど状況がとても複雑です。また、子どもの相談できる場所が少ない保護者にも大きな負担があります。子どもだけでなく親も支えていくことがとても大切です。

今回の講義では典型的な発達障がいのある子ども像を用いて参加者の皆さんにどんな支援が必要かを考えていただいたり、子どもの支援の方法や考え方をご紹介します。

日 時 : 2018年1月13日(土) 午後1時30分～午後3時00分

場 所 : 名古屋国際センター 3階 第2研修室

(名古屋駅より徒歩7分 地下鉄桜通線「国際センター」下車すぐ)

対 象 : 日本語ボランティアおよびその活動に興味のある方

定 員 : 50名

参 加 費 : 東海日本語ネットワーク会員 無料 / 一般 500円

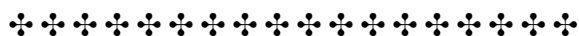
申 込 込 込 : 不要

質 問 受 付 : 講師へのご質問は、一ヶ月前までに下記 URL からお送りください。
時間の都合等により全てのご質問にはお答えできない場合があります。

<http://tnnjp.com/form01.html>

問い合わせ先 : 名古屋国際センター交流協力課

TEL 052-581-5689 FAX 052-581-5629



《次回予告》 お話を聞く会 2月10日(土) 13:30-15:00

テーマ:「日本語ボランティアってなに?」松井孝浩(横浜市国際交流協会、鶴見国際交流ラウンジ)

★「東海日本語ネットワーク(TNN)」は日本語ボランティアの連絡組織です。主に、愛知・三重・岐阜・静岡の各県で活動を展開しているボランティアグループとボランティア個人が会員になっています。★この事業はTNNが、名古屋市の指定管理を受けているNICとの共催で行っています。★TNNでは、昨年度に続き、名古屋国際センター(NIC)の共催を得て、一般の方々にも参加していただける「日本語ボランティア研修 2017 開かれた地域社会をめざして」を開催します。★現在、ボランティアとして活動している方、これから関わろうと考えている方を対象に、広く日本語ボランティア活動に関する学習・交流の場を提供し、外国人住民と共生する地域社会のあり方を考えていきたいと思っております。★8月と、12月に開催される「日本語ボランティアシンポジウム」とその準備の11月を除き、毎月行います。